

# 全国カツオまつりサミット in すさみ

## 行事内容

### ■食と漁の地域活性化シンポジウム

#### カツオとともに生きる地域未来づくり 「鯷漁」発祥の地・紀州から考える

日時：2018年3月24日（土）13：00～17：00  
会場：周参見中学校体育館 参加自由・無料

### ■全国カツオまつり in すさみ

日時：3月25日（日）10：00～15：00  
会場：和歌山南漁協すさみ支所 参加自由

#### ◎内容（予定）

すさみケンケン鯷の試食会

旨いもん市

全国カツオ名産地の旨いもん販売  
枕崎市・土佐清水市・黒潮町・中土佐町・  
すさみ町・千葉勝浦市

和歌山名産の旨いもん販売

ステージイベント

紀州人の血をひく土佐清水の元カツオ一本釣漁師が指導  
「カツオ一本釣り体験競技」  
「親子カツオ二丁釣り（二丁バネ）体験」

全国参加者によるご当地カツオまつり自慢

お楽しみ抽選会

全国カツオまつりサミット記念  
第4回食と漁の地域活性化シンポジウム

## カツオとともに生きる地域未来づくり 「鰹漁」発祥の地・紀州から考える

と き：2018年3月24日（土）13:00～17:00

ところ：すさみ町周参見中学校体育館 参加自由・無料

主催：全国カツオまつりサミット実行委員会

共催：すさみ町・一般財団法人東京水産振興会・すさみケンケン鰹ブランド委員会・鹿児島県枕崎市・宮崎県日南市・高知県土佐清水市・黒潮町・中土佐町・徳島県海陽町・千葉県勝浦市・すさみ町議会・すさみ町商工会・すさみ町観光協会・全国近海かつおまぐろ漁業協会・和歌山県漁業協同組合連合会・和歌山南漁業協同組合・和歌山東漁業協同組合・紀州日高漁業協同組合・JA 紀南すさみ地区・大辺森林組合・御坊市・印南町・みなべ町・田辺市・白浜町・上富田町・串本町・古座川町・太地町・那智勝浦町・新宮市・北山村

後援：和歌山県・朝日新聞社和歌山総局・NHK 和歌山放送局・紀伊民報社・産経新聞社・テレビ和歌山・毎日新聞和歌山支局・読売新聞和歌山支局

### プログラム

主催者挨拶：岩田 勉（すさみ町長） 13:00～13:15

西本真一郎（東京水産振興会振興部長）

来賓挨拶：仁坂吉伸（和歌山県知事）

三鬼則行（全国近海かつおまぐろ漁業協会会長）

竹葉有紀（水産庁漁港漁場整備部防災漁村課課長）

#### ●基調報告

紀州人がつくりあげた日本のカツオ漁と鰹節 13:15～13:35

二平 章（茨城大学人文社会科学部地域共創教育研究センター）

#### ●特別報告

日本にカツオを取り戻す！高知カツオ県民会議の取り組み 13:35～14:00

竹内太一（高知カツオ県民会議・土佐料理 司 代表）

#### ●リレートーク

1. 鰹節発祥の地・紀州印南3偉人の顕彰活動 14:00-14:15

坂下緋美（和歌山県印南町文化協会会長）

2. 紀州人が通漁・日南カツオ一本釣りの日本農業遺産化 14:15～14:30

鬼東俊六（南郷町商工会顧問）

岩切孝次（JF南郷漁協カツオ一本釣船代表）

3. 紀州甚太郎の伝統が生きる土佐清水の宗田節 14:30~14:45  
 田中慎太郎 (ウエルカムジョン万カンパニー代表)  
 新谷重人 (新谷商店四代目)  
 山岡大樹 (土佐清水元気プロジェクト)  
 紹介: 紀州人の血をひく土佐の一本釣り 14:45~14:50  
 植杉康英 (元・第8源漁丸漁師)

休憩(10分)

4. 紀州人森弥兵衛が伝承・「日本一」の鰹節産業のまち枕崎 15:00~15:15  
 下山忠志 (鹿児島県枕崎市水産商工課長)
5. 佐賀一本釣り船団と女性の力でまちおこし・黒潮町 15:15~15:30  
 境好美(高知県漁協佐賀統括支所女性部長)  
 明神里寿(高知県漁協佐賀統括支所女性部役員)
6. 漫画「土佐の一本釣り」の町・中土佐のカツオ地域おこし 15:30~15:45  
 池田洋光 (高知県中土佐町長)
7. 紀州ケンケン鰹漁の歴史と「すさみケンケン鰹」のブランド化 15:45~16:00  
 朝本紀夫 (すさみケンケンかつおブランド委員会会長)
8. 紀州漁民から習ったひき縄漁と沿岸つり漁業を守る取り組み 16:00~16:15  
 鈴木正男 (千葉県沿岸小型漁船漁協組合長)  
 今井和子 (千葉県沿岸漁民応援団)

●パネル討論 16:15~16:55

司会: 二平 章 (シンポコーディネーター)

パネラー:

- 竹内太一 (高知カツオ県民会議)  
 坂下緋美 (和歌山県印南町)  
 鬼束俊六・岩切孝次 (宮崎県日南市)  
 田中慎太郎・新谷重人・山岡大樹 (土佐清水市)  
 下山忠志 (鹿児島県枕崎市)  
 境好美・明神里寿(高知県黒潮町)  
 池田洋光 (高知県中土佐町)  
 朝本紀夫 (和歌山県すさみ町)  
 鈴木正男・今井和子 (千葉県勝浦市)

●和歌山アピール 16:55~17:00

「カツオ漁の伝統文化を守りカツオ地域の明るい未来をつくろう」

閉会挨拶

■開催趣旨

紀州は鯉漁・鯉節発祥の地であり、紀州人は江戸時代からその技術を惜しむことなく全国に伝え、各地のカツオ産業振興に大きな貢献をした。紀州人の力で太平洋沿海地域ではカツオ漁が盛んとなり、今ではカツオは地域漁業・地域経済を支える重要な魚となっている。カツオ産地では近年、地域ブランド化や魚食観光をテーマにカツオまつりが盛んに行われているが、一方でカツオの漁獲量減少が今後の地域振興への不安材料ともなっている。本シンポでは江戸時代からの紀州カツオ漁の歴史とカツオが全国各地にもたらした恵みや文化をふりかえりながら、全国各地のカツオイイベント・ブランド化の取り組み、地域課題を紹介、カツオ地域の未来づくりについて考える。

◎シンポジウム参加申込

申込先：すさみ町役場産業建設課（担当：村田・湯川）

電話：0739-55-4806

ファックス：0739-55-4810

メールアドレス：murata\_s01@town.susami.lg.jp

代表者 連絡先	(ご住所) 〒	
	(お電話番号)	
	(FAX番号)	
	(メールアドレス)  @	
参加者氏名		所属先会社名 部署名
代表		
②		
③		
④		

※ご連絡する際に必要となりますので、電話番号とE-mailアドレスを必ずご記入ください。今後、シンポジウムやイベント等のご連絡に使用させていただきます。 ※定員に達した場合、期限よりも早く受付を終了する場合がございます。